

2026年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月12日

上場会社名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7674 URL https://nattyswanky.com
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 井石裕二
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役（氏名） 金子正輝（TEL）03-5989-0237
 半期報告書提出予定日 2025年9月12日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年2月1日～2025年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年1月期中間期	3,687	4.7	△258	—	△261	—	△422	—
2025年1月期中間期	3,522	0.4	88	△59.9	87	△60.4	17	△87.9

（注）包括利益 2026年1月期中間期 △422百万円（—％） 2025年1月期中間期 24百万円（△82.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年1月期中間期	△172.48	—
2025年1月期中間期	7.08	7.07

（注）2026年1月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年1月期中間期	3,806	1,826	47.9
2025年1月期	4,108	2,273	55.3

（参考）自己資本 2026年1月期中間期 1,824百万円 2025年1月期 2,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年1月期	—	0.00			
2026年1月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年1月期の連結業績予想（2025年2月1日～2026年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	7,200	0.0	△390	—	△400	—	△550	△224.77

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年1月期中間期	2,447,320株	2025年1月期	2,446,960株
2026年1月期中間期	248株	2025年1月期	248株
2026年1月期中間期	2,446,940株	2025年1月期中間期	2,445,708株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年9月16日 (火) に機関投資家・アナリスト向け説明会を行う予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2025年9月12日に当社ウェブサイトに掲載いたします。説明会の模様及び説明内容 (動画) については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結会計期間	5
中間連結包括利益計算書	6
中間連結会計期間	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の持ち直しによる緩やかな回復基調が見られる一方、国際情勢の不安定化や米国の関税政策、金融市場の変動などにより、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

外食産業におきましても、各種イベントや行楽シーズンに加え、外国人観光客の増加によるインバウンド需要の拡大により外食需要は堅調に推移し、回復基調が続いております。しかしながら原材料費や光熱費、人件費の高騰、さらには継続的な物価上昇による消費者の節約志向の強まりにより、依然として厳しい経営環境が継続しております。

当社グループでは、当社の商品を多くの方に知っていただくため、広島県で開催された「クラフト餃子フェス with世界のビールとグルメスタジアム2025」にブース出店したほか、「翠ジンソーダ選手権」キャンペーンや夏限定の「アイス生ビール」を展開し、販売点数及び客単価の向上に注力いたしました。また、TVアニメ「忘却バッテリー」や「ダンダダン」とのコラボ企画を通じて、新規顧客の獲得に積極的に取り組んだほか、既存店2店舗のリニューアル工事を実施することで、お客様が快適にお過ごしいただけるような店作りを行いました。

なお、当中間連結会計期間に新規直営店1店舗を出店し、フランチャイズ店1店舗を退店いたしました。当中間連結会計期間末における直営店数は106店舗、フランチャイズ店数は36店舗であります。

上記の結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高3,687,575千円（前年同期比4.7%増）、営業損失258,139千円（前年同期は88,518千円の営業利益）、経常損失261,763千円（前年同期は87,407千円の経常利益）、親会社株主に帰属する中間純損失422,049千円（前年同期は17,312千円の親会社株主に帰属する中間純利益）となりました。

当社グループは「飲食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ301,583千円減少し、3,806,830千円となりました。これは、流動資産が178,084千円減少し1,692,629千円となったこと及び固定資産が123,498千円減少し2,114,200千円となったことによるものであります。

流動資産の主な減少は、現金及び預金の減少152,295千円によるものであります。

固定資産の主な減少は、有形固定資産の減少26,301千円及び投資その他の資産の減少94,235千円によるものであります。

一方、負債については流動負債が295,638千円増加し1,428,820千円となったこと及び固定負債が149,917千円減少し551,805千円となったことにより、1,980,626千円となりました。

流動負債の主な増加は、短期借入金の増加249,336千円によるものであります。

固定負債の主な減少は、長期借入金の減少139,957千円によるものであります。

純資産については、配当金の支払24,467千円及び親会社株主に帰属する中間純損失422,049千円を計上したことで利益剰余金が446,516千円減少したこと等により、1,826,203千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間までの業績動向を踏まえ、2025年3月14日に公表いたしました2026年1月期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、2025年9月12日に公表いたしました「特別損失（減損損失）の計上、繰延税金資産の取崩しにかかる法人税等調整額の計上、2026年1月期第2四半期（中間期）連結累計期間業績予想と実績値の差異、通期連結業績予想の修正、配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,155,820	1,003,525
売掛金	342,761	294,816
商品及び製品	61,673	122,138
原材料及び貯蔵品	25,677	30,984
その他	284,780	241,164
流動資産合計	1,870,714	1,692,629
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,847,036	2,914,638
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,447,535	△1,533,856
建物（純額）	1,399,500	1,380,781
その他	545,522	560,471
減価償却累計額及び減損損失累計額	△345,299	△373,001
その他（純額）	200,223	187,469
建設仮勘定	1,069	6,240
有形固定資産合計	1,600,793	1,574,491
無形固定資産	18,373	15,412
投資その他の資産		
差入保証金	487,340	476,787
その他	131,190	47,508
投資その他の資産合計	618,531	524,296
固定資産合計	2,237,698	2,114,200
資産合計	4,108,413	3,806,830

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	220,031	282,179
短期借入金	44,000	293,336
1年内返済予定の長期借入金	370,440	324,177
未払法人税等	12,494	15,981
株主優待引当金	46,625	49,716
その他	439,590	463,430
流動負債合計	1,133,182	1,428,820
固定負債		
長期借入金	499,795	359,838
資産除去債務	150,615	143,707
その他	51,312	48,260
固定負債合計	701,723	551,805
負債合計	1,834,905	1,980,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,163,411	1,163,429
資本剰余金	1,150,011	1,150,029
利益剰余金	△41,546	△488,063
自己株式	△839	△839
株主資本合計	2,271,036	1,824,556
新株予約権	2,471	1,647
純資産合計	2,273,508	1,826,203
負債純資産合計	4,108,413	3,806,830

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
売上高	3,522,946	3,687,575
売上原価	927,935	1,173,535
売上総利益	2,595,011	2,514,040
販売費及び一般管理費	2,506,492	2,772,179
営業利益又は営業損失(△)	88,518	△258,139
営業外収益		
受取保険料	2,361	3,273
その他	1,947	5,901
営業外収益合計	4,308	9,174
営業外費用		
支払利息	3,775	6,805
その他	1,644	5,994
営業外費用合計	5,419	12,799
経常利益又は経常損失(△)	87,407	△261,763
特別利益		
固定資産売却益	14,615	—
新株予約権戻入益	—	824
特別利益合計	14,615	824
特別損失		
固定資産除却損	—	9,139
減損損失	35,551	60,501
特別損失合計	35,551	69,640
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	66,471	△330,580
法人税等	49,159	91,468
中間純利益又は中間純損失(△)	17,312	△422,049
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	17,312	△422,049

中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	17,312	△422,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,010	—
その他の包括利益合計	7,010	—
中間包括利益	24,322	△422,049
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	24,322	△422,049

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	66,471	△330,580
減価償却費	85,958	105,033
長期前払費用償却額	13,472	13,365
有形固定資産売却損益(△は益)	△14,615	—
固定資産除却損	—	9,139
減損損失	35,551	60,501
受取保険料	△2,361	△3,273
支払利息	3,775	6,805
売上債権の増減額(△は増加)	△18,831	47,944
棚卸資産の増減額(△は増加)	△504	△65,772
前払費用の増減額(△は増加)	3,758	△29,893
預け金の増減額(△は増加)	△2,360	1,805
仕入債務の増減額(△は減少)	58,858	62,147
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	38,727
株主優待引当金の増減額(△は減少)	5,410	3,090
未払金の増減額(△は減少)	35,719	△10,112
未払費用の増減額(△は減少)	△10,878	877
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△2,782	△389
未払消費税等の増減額(△は減少)	△116,421	11,092
預り金の増減額(△は減少)	14,464	9,380
長期前受収益の増減額(△は減少)	△4,489	△3,952
その他	△494	8,779
小計	149,702	△65,280
利息及び配当金の受取額	4	332
保険金の受取額	2,361	3,273
利息の支払額	△4,010	△6,747
法人税等の支払額	△111,381	△9,721
法人税等の還付額	—	27,560
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,675	△50,584

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△148,415	△125,926
有形固定資産の売却による収入	14,615	—
無形固定資産の取得による支出	△4,385	△643
長期前払費用の取得による支出	△22,422	△12,622
敷金及び保証金の差入による支出	△42,368	△3,262
預り保証金の受入による収入	8,718	1,150
その他	△712	878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△194,970	△140,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	249,336
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△184,833	△186,220
新株予約権の行使による株式の発行による収入	163	36
配当金の支払額	△24,391	△24,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,061	38,714
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△217,356	△152,295
現金及び現金同等物の期首残高	2,141,814	1,155,820
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,924,458	1,003,525

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。